（様式－3）

再 発 防 止 対 策 書

関東支部

発生日時	令和7年1月16日（木曜日）11 時45分							天候	晴	
災害の程度	死亡 － 名		負傷 1 名		職種：電工		年令28才		経験年数9年9ヶ月	
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	感電	その他		
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			
設備	154ｋV	2回線	電線：ACSA/AC240㎟×1	地線：LP-OPGW60㎟						
件名	鉄塔組立作業中の降塔時にバランスを崩し墜落負傷									

災害の状況

・鉄塔組立作業を，作業員10名で実施し，下部3パネル（地上23.7m）まで組立を完了した。
・被災者は昼休みのため鉄塔を降塔していた所，地上から10m付近でバランスを崩し約4m墜落した。
・墜落の際，鉄塔ステップボルト（推定）に左腕が接触し負傷した。
[被災程度]左橈骨骨幹部骨折，左尺骨釣状突起骨折
[装　　備]安全帽，作業着（上下），革手袋，地下足袋，墜落制止用器具，
キーロック式移動ロープ（5m）

原因及び対策

1.災害発生の主原因
・墜落防止対策が移動ロープのみであり，墜落距離を短く抑える対策が不足していた。
・便意を我慢しており，焦って早く降塔した。

2.再発防止対策
・標準施工計画書（組立一般）における安全環境対策の徹底
→昇降塔時は，昇降用具を原則使用する。
→鉄塔の昇降塔は，三点支持で行う。
・トイレ・寒さ対策が出来る時間を確保するため，管理スタッフが声掛け，必要に応じて休憩を取る。

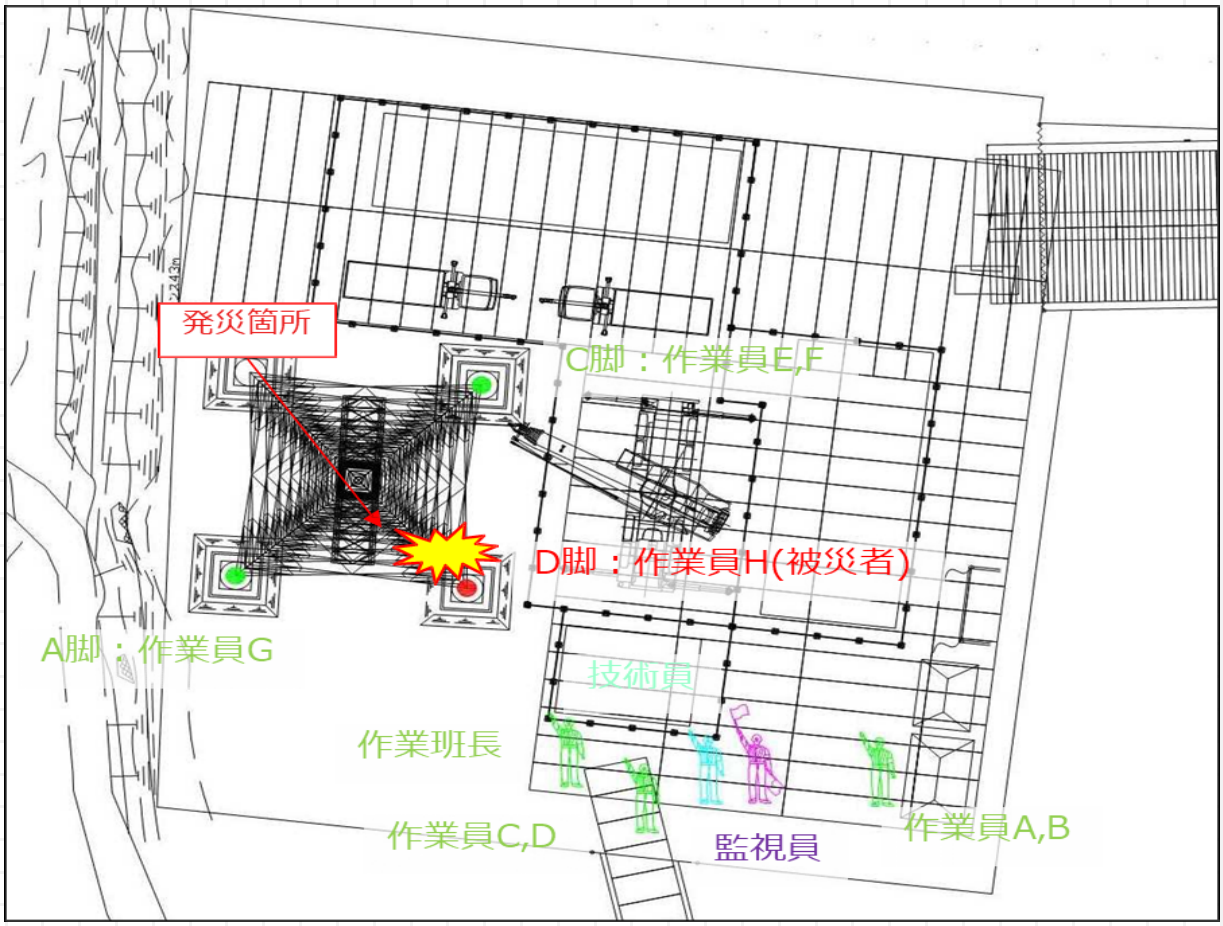
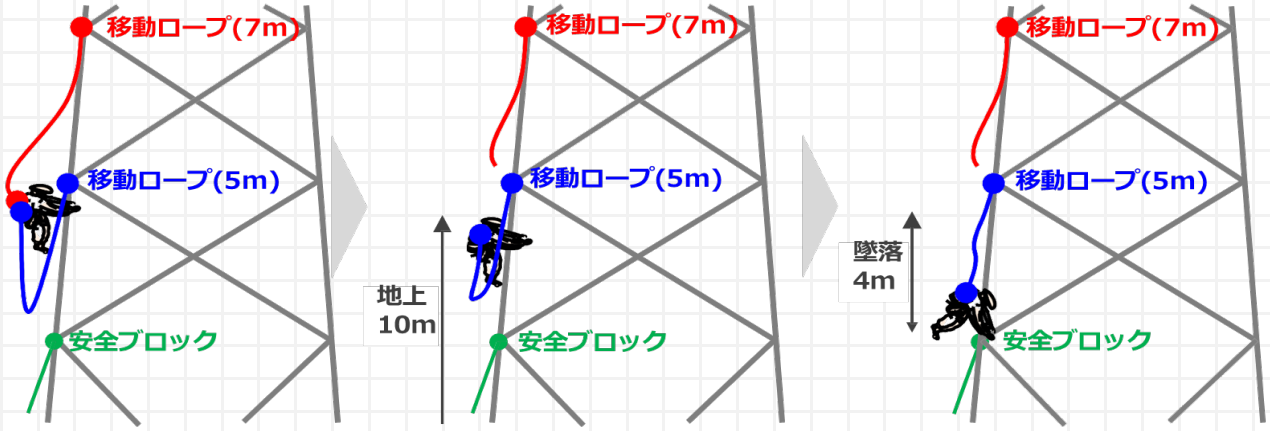
以　上

（注）1.　「人身災害報告要領」に基づいて記載するものとし、「工事の種類」「災害の種類」「原因」については該当項目に〇印を付ける。
2.　災害状況の説明と共になるべく図面を添付すること（様式－2）。特に感電の場合は支持物、電線の離隔距離その他寸法を記入する。

（様式－2）

災　害　概　要　図

人員配置（平面）



①被災者は，移動ロープ（7m）から移動ロープ（5m）へ掛け替え
②移動ロープ（5m）を付けた状態で安全ブロック付近に向かって降塔
③ステップボルトに左足を掛けた際，踏み外しバランスを崩し，約4m墜落した